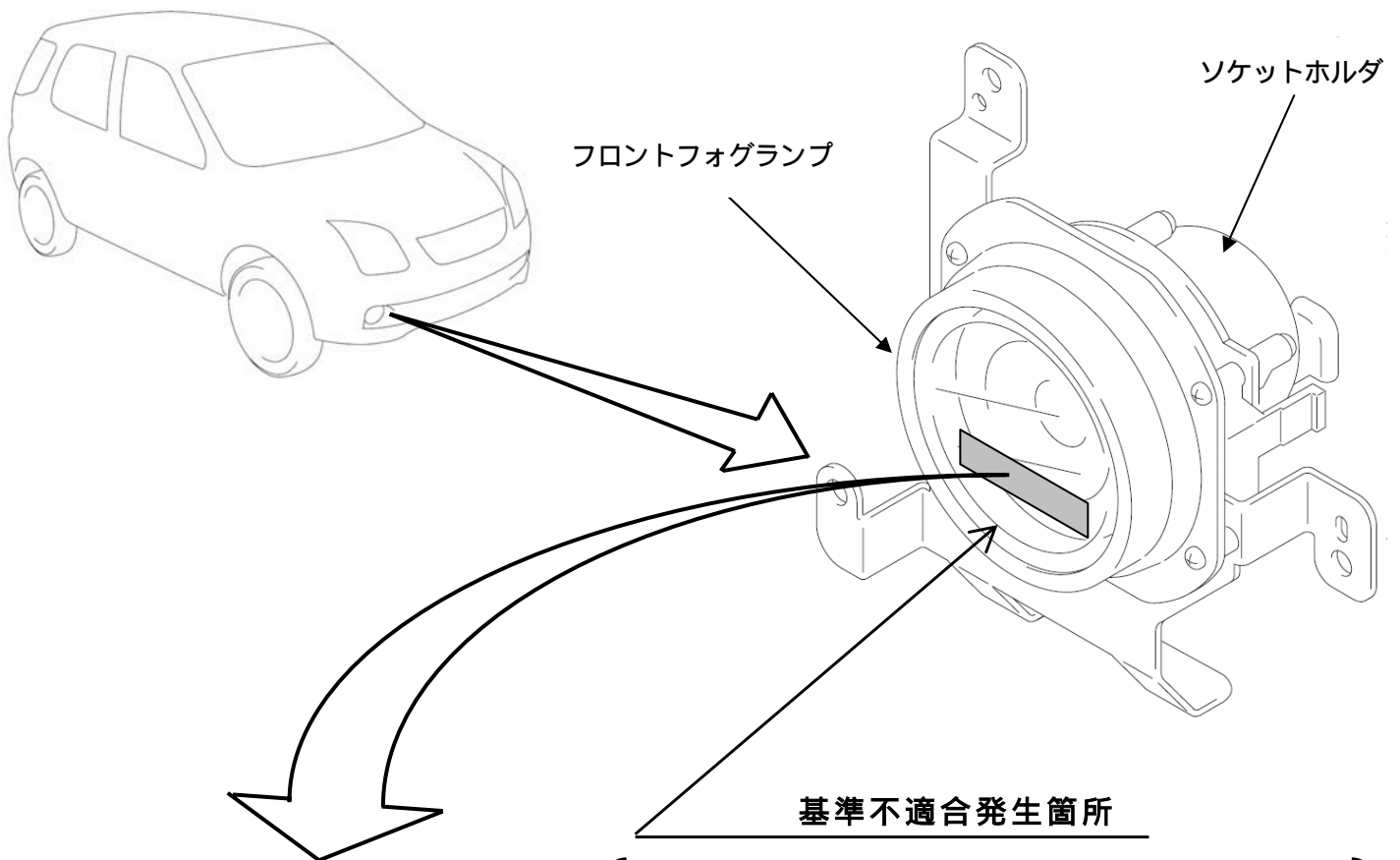


改善箇所説明図



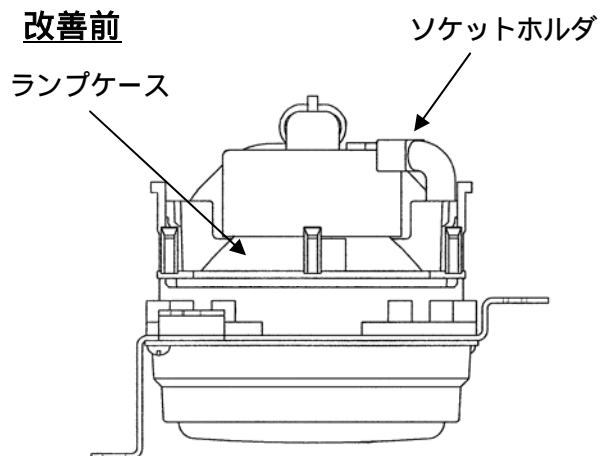
型式：B **E 2** 0 2 6 7 1 9

基準不適合発生箇所

フロントフォグランプのソケットホルダの固定構造が不適切なため、バルブの点灯・消灯により、当該固定部分が膨張・収縮を繰り返し、ソケットホルダがバルブとともにランプケースから脱落することがある。そのため、当該バルブが周辺の樹脂製部品を溶損させ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

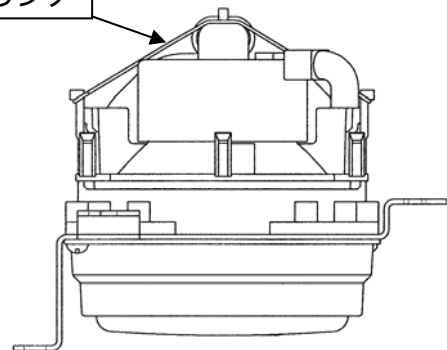
フロントフォグランプ

改善前



改善後

スプリング



改善の内容

全車両、フロントフォグランプのランプケースとソケットホルダをスプリングで固定する。

注：  は追加部品を示す。

識別：タイヤインフォメーションプラカードの下部に黄色のシールを貼付する。